

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年2月9日(2017.2.9)

【公開番号】特開2015-8452(P2015-8452A)

【公開日】平成27年1月15日(2015.1.15)

【年通号数】公開・登録公報2015-003

【出願番号】特願2014-5405(P2014-5405)

【国際特許分類】

H 04 L 25/49 (2006.01)

【F I】

H 04 L 25/49 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月21日(2016.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0046

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0046】

Dフリップフロップ回路313及びDフリップフロップ回路314のクロック入力端子には、クロック信号CLKを4倍したクロック信号4CLKが入力される。Dフリップフロップ回路313のデータ入力端子に入力されたデータは、4CLKによりラッチされ、非反転出力端子から第1波形信号が出力される。同様に、Dフリップフロップ回路314のデータ入力端子に入力されたデータは、4CLKによりラッチされ、反転出力端子から第2波形信号が出力される。

【手続補正2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図4】

31

